

## 提案②大船と2拠点化(総合庁舎設置)

- ・大船駅前東口市街地再開発に合わせて設置
- ・現庁舎は小規模化、他の活用にも利用
- ・担当部署の利便性によって現庁舎と振り分ける

## 提案③現地建て替え

- ・10mの木造3階建てで17,000平米は確保できる
- ・駐車場、駐輪場を二層又は現在の地下階を活用してスペース捻出

## 賃貸の活用

鎌倉市は賃貸物件の活用を是としない方針。しかし、自前の土地建物では生産性は上がらず、税収入もない。賃貸なら基本管理もしなくてよい。どちらが有益なのか？部署によっては賃貸物件の活用を考えるべきである。

## ◆深沢整備事業用地の活用について

- ・深沢整備事業用地は市民の憩いの場づくり。
- ・稼げる防災都市型公園にする。

## ○境川遊水池公園のような防災機能を持たせる

- 市民要望9割のグラウンド整備
- その他スポーツ施設整備
- 外周は散歩・ランニングできるロード整備
- 外周ロードに果樹など植える「エディブル・ランドスケープ」
- 芝生広場の設置
- 市民市場の設置(地域生産特産品、リサイクル品等販売)
- 市民活動センター設置
- 農園、養殖場(鰻・ふぐなど)



境川遊水池公園



本庁舎関連ブログ

## 事例 実現するには土地買収・移転など考える必要があります

- 笛田公園 59,000平米の機能を深沢に移設する事も一つの案
- 大船フラワーセンターを深沢に移設する事も一つの案
- ・デュアハウスバッケン、1583年開園、デンマーク、75,000m<sup>2</sup>
- ・プラーター公園、1766年開園、オーストリア・ウィーン
- ・チボリ公園、1843年デンマークコペンハーゲン
- ・国営ひたち海浜公園プレジャーガーデン(平成30年229.5万人、事業費13.6億円)

## イメージとしてこちらの日本の公園三つを掛け合わせたような公園

- 天王寺公園(28.2ha、てんしば2018年度440万人来園)
- 平塚総合公園(30.31ヘクタール)
- 境川遊水池公園(26.1ヘクタール)

これら施設、他の街にあって鎌倉市にない。一番欠けている部分だと思いませんか？



↑鎌倉市HP

深沢地域周辺地区のまちづくり

## ◆鎌倉市議会議員長嶋竜弘

第164号4期目31号(2月号) (完全無所属)

極楽寺2-6-10-201 在住、[kamakurasi@gmail.com](mailto:kamakurasi@gmail.com)

**今回の新聞では本庁舎移転対案を記載**

**能登半島地震の活動を始めています！**

ブログ、SNS、HPで募金や物資募集など発信しています ⇒⇒



鎌倉とどけ隊

## ◆本庁舎整備について…今、求められる姿とは？

### 本庁舎の在り方・必要性、そもそもの議論がなされていない！

本庁舎を設置してそこに市民が行くのがあたりまえ。これは市長、議会、市役所の目線で自分達の都合で考えているものであり、市民にとって便利な訳ではないのでは？

一般市民が市役所を利用する機会は、住民票・戸籍謄本・印鑑証明などの取得、福祉関係、税金関係を除くと、そんなにあるわけではない。これらの手続きや相談などが近所やオンラインで出来るようになれば、市民にとっては、本庁舎は必要性が極めて薄い存在である。必要性の薄いものに、今時既存の考え方で、数百億円の予算を使い本庁舎を構える必要があるのではあるのか？

市民や関係各団体側の利便性、現場主義、時代の変化、鎌倉の土地事情、などから考えれば、中央集権型の本庁舎設置には大きな疑問符がつく。また事例として、高齢者福祉課→観光課→ごみ減量対策課、が同じ本庁舎の建物の中で連携して一緒に仕事をする事があるであろうか？殆どそういった機会は無いのである。

高齢者福祉課は社会福祉協議会と、観光課は観光協会と同じ場所で、ごみ減量対策課はクリーンセンター施設内で仕事をした方が、よっぽど仕事はしやすいのではないかと関係各団体や事業者などとのやりとりはしやすいのではないかと考えます。

## 多くの市民が意見を言う事が大事！

- この事皆様はどう考えますか？
- 時代の変化に対応している提案？
- 正しい行政サービスの在り方か？
- 税金の使い方として正しいか？
- 不満の声ばかり聞こえてくるが？
- 市民の関心が薄い事が問題では？



① 本庁舎はこういうものだという考え方の押し付けをしていないか？ ページ 2

市役所本庁舎とはこういうものである、市役所の仕事はこうであると言う、市長、議会、幹部職員の都合で、本庁舎を整備するという考え方は破綻しているのではないか？

② 現在の新庁舎の計画は時代にマッチしている考え方であろうか？

人口減少、超高齢化、空家急増、生活スタイル変化、AI、ICT進化の中で、中央集権型の1ヶ所に集約すると言う本庁舎整備の考え方は時代にマッチしたものであろうか？

③ 市民の利便性は？職員の仕事の利便性は？現計画で利便性は上がるのか？

市民、事務方、市長、議会、関連団体、それぞれの活用方法に合わせて考えないと利便性は上がらないのではないか？市民の活用に関しては、手続きや相談のスペース確保と、その他で市民が活用するスペース確保と、ごっちゃんにして考えており、わけた考え方でスペース確保を考えるべきではないか？事務方に関しては、現場がある部署は現場に執務室を設置する(例:環境部はクリーンセンターに設置)、現場がない部署は場所はどこでも良いはず。市長、議会、会議室は、対外的な対応が必要なので、小規模で現在地に置き、本庁舎とする事が良いのではないか？

○現本庁舎の土地は資産価値の高い一等地

価値に見合った活用を考えるべきである。鎌倉の歴史を世界へ発信する場、日本の文化・芸術を発信する場、みんなが知り、学び、繋がれる場。そうした場にするべきだと考える。また、地下に重要な埋蔵文化財が埋まっている可能性が高いので調査を行い、その結果によっても対応を考え直す必要もある。

○現本庁舎は修繕をして一定期間使用する

まずは修繕をしてしばらく使えるようにする→そしてその後の方針を固める→概ねの目処がいたら建て替え→木造・低層の建築にする(できれば神奈川県産林使用)

○深沢事業用地は富士山の景観が素晴らしい広大な土地が唯一残っている土地

ここをコンクリートジャングルに開発する事が、次世代の未来の為に今我々大人達がすべき事か？私は間違っていると考えます。環境を活かして多くの方々がつどえる場、癒しの場として残すべきと考えます。

○防災の観点…能登半島地震を受けて今考える事は耐震と津波対策

東日本大震災でどのような対応が必要だったか？この事を考える事が重要です。市長が言われている「本庁舎と消防本部はセットで深沢に設置して司令塔にする」は間違った考え方である。発災後の活動は分散化が有利。各行政施設、学校、公園などを活用して、被災状況に合わせて考えるべきである。深沢に集約して深沢が使えない状況になった時コントロール不能になる。当然水害も問題として大きな観点である。

液状化、がけ崩れ、電柱が倒れる、水没などで道路が通行不能になったら、深沢から津波被害地域への行き来は容易にはできなくなる。消防本部が移転してしまったら大船で火災発生したら消化活動が難しくなる。深沢に集約して司令塔はNGである。

また、大規模災害発生後は仮設住宅の設置が最重要案件になる。深沢地域整備事業用地の敷地を建造物で埋めてしまったら、仮設住宅建設場所、瓦礫置き場、ごみ処理の場所がなくなる。これは東北被災地が一番苦労した事である。

◆庁舎整備長嶋3つの提案

① 庁舎分散化&複合化 ② 大船と2拠点化 ③ 現地建て替え

提案①庁舎機能分散化&複合化

1. 近くで良かったコンビニ庁舎整備

→ 市民の利便性の向上

○中学校区1ヶ所程度の設置を目指す(小学校区1ヶ所が理想)

→ 駅ナカ、スーパーなどの店舗、空き店舗、空き家、自治会館、など活用

・証明書 → 端末で発行(オペレータ配置)

・相談 → 曜日時間設定して職員が巡回して窓口設置

→ 相談予約制の導入 → オンライン窓口設置

現在のルミネ市民サービスコーナーのイメージで場所により業務幅を広げる。

・市民の利用で最も多い証明書の取得や支払いなどは本庁舎に行く必要はない。

・書類提出などの手続き関係ができる窓口が近所であれば更に便利。

・相談は曜日時間を決めて職員が予約制で出向いて聞いてくれる、オンラインで聞いてくれる。これにより、市民も職員も無駄な待ち時間がなくなる。

・少人数の職員で運営できるはず。

2. 現場で仕事の執務環境整備

→ 職員の執務環境の向上

本庁舎1ヶ所に集約すると一見効率が良いように見えるが、市民対応、現場対応、単純事務作業、計画策定、会議、議会・審議会対応、など各種仕事の区分、役割分担、人事配置が混ぜこぜ。関連機関・企業と市民連携も取りにくいのでは？

→ 現場がある部署は現場近くに執務室設置。現場がない部署は場所はどこでもよく、執務環境が良く、経費が安くすむ環境に設置。

・現本庁舎 → 市長室、議会、総務・経営企画部門等を残す

・図書館 → 現本庁舎に移設

・歴史・文化・芸術発信拠点 → 現本庁舎に設置

→ ここをハブにして市内各文化施設・イベントを連携させる

・議場 → ホール機能を持たせ活用できるよう改修

・現図書館 → 健康福祉部門が全て入る

→ 健康福祉センター設置、休日夜間診療所なども入る

→ 社会福祉協議会・医師会と一体で仕事ができるようになる

・環境部 → 名越積替え施設に事務所併設

・技術部門 → 山崎浄化センター敷地内移設

・教育委員会 → 御成小学校旧講堂に移設

現生涯学習センターは残す。

①-3. 市民の活用する場所は何処？

・文化、芸術、学習系 → 現本庁舎、生涯学習センター

・スポーツ、市場、市民活動 → 深沢整備事業用地

・複合的な活用 → 現各支所、芸術館(改修が必要)

新築移転費用は？

一様 170 億円程度と言っております。現庁舎跡地活用含めれば約 300 億円。

50 年使ったら年間 6 億円になります。維持修繕管理費は別途必要です。

私の提案の賃貸によるコンビニ庁舎だとうでしょうか？維持修繕費と維持の為の人件費は無し、税収入の還元があります。さてどちらが良いのか？賃貸だと経費がかさむ？本当？